

まほろば秦野通信

平成28年12月6日

秦野市市長公室広報課

タイトル	空を飛ぶ樹齢100年超えの大木 ヘリコプターによる秦野産檜の原木切り出し
When (いつ)	12月9日(金曜日) 午前9時半
Where (どこで)	集合場所 諸戸林業事務所(秦野市丹沢寺山75) 運搬場所 諸戸林業敷地内
Who (だれが)	諸戸林業株式会社(代表取締役 諸戸 清光)
What (なにを) How (どのように)	林道の無い場所で伐採した樹齢100年を超える檜の原木を、全国で2箇所しか行っていない珍しいヘリコプターでの運搬作業を12月9日(金)に公開します。 事務所から1キロメートルほど離れた伐採場所から、一度に900kgの原木をヘリコプターにより何度も運搬します。 ※写真は、ヘリコプターが原木を運搬してくる場所付近に待機していただき、着陸の様子を撮影できます。
Why (なぜ)	市域の53%を森林が占める秦野市は、県内木材生産量13%と県内一林業が盛んな都市です。丹沢の豊かな自然と、そこで働く人々が育む樹齢100年を超える檜は、色つやが良く、耐久性にも優れ、歌舞伎座の檜舞台のほか、東大寺の総合文化センターや皇居の門扉にも使用されています。 秦野産の檜は、木材価格が低迷する中で、非常に付加価値が高く、良質であるため、全国的に稀なヘリコプターによる運搬をします(運搬作業は12月7日からの5日間実施)。
過去の実績	毎年冬季に行っています
備考	市役所からの送迎を希望される方は、 広報課(0463-82-5117)まで事前に連絡をいただき、当日は午前8時20分までにお越しください。
問い合わせ	産業経済部森林づくり課森林づくり担当 担当:川口 電話0463(82)9631